

ボリビア多民族国で大学紹介とセミナーを実施しました



オルロ工科大学におけるセミナーの実施



サンアンドレス大学におけるセミナーの実施



サンアンドレス大学長との会談



エチャス蒸発資源局長との会談

2013年12月5日から15日にかけて、理工学研究科の綾部誠准教授が、南米にあるボリビア多民族国を訪問しました。山形大学の包括的学術協定校であるサンアンドレス大学からの依頼により、12月6日に技術経営学に関するセミナーと留学生プログラムに関する説明会を行い、40名近くの学生・教員が参加しました。また12日にはオルロ市にあるオルロ工科大学(オルロ市の国立大学)において同様のセミナーと説明会を行い、トマスフリア大学(ポトシ市の国立大学)の教員の含め60名近くが参加しました。

ものづくり技術経営学専攻が今年度から取り組んでいる、文部科学省の実施する国費留学生優先配置プログラム「リチウム開発のためのマネジメント人材育成プログラム」を今後も円滑に進めるため、新しくサンアンドレス大学の学長に就任したアルバラシン氏や、同国のリチウム資源の実質的な開発責任者であるエチャス蒸発資源局長(元鉱業冶金大臣)とも、それぞれ会談を行いました。今後の学生募集に関する協力や、留学生の修了後の進路についても話し合いが行われ、確認がなれました。ものづくり技術経営学専攻では、今後も優秀な留学生の教育を通して、同国の産業開発と日本の資源確保に寄与していきます。